

コンクリートの内壁・外壁用塗料 カイク コンクレタル・ラズール

KEIM Concretal®-Lasur



1. 製品について

コンクレタル・ラズールは、屋内外のコンクリートの壁用シリケート（珪酸塩）ベース塗料です。打放しコンクリートの表面を保護すると同時に、コンクリートの風合いを生かした仕上がりになります。

2. 適用箇所

屋内外のコンクリートの壁にご使用頂けます。床や屋根等の水平や斜めの面には使用できません。

3. 製品の特徴

コンクレタル・ラズールは、厳しい天候や大気中の汚染物質等からコンクリートの表面を保護します。コンクリートの持つ風合いを損なうことなく、落ち着いたマットな仕上がりになります。表面のシミや、補修によってできた色の違い等もカバーできます。コンクレタル・フィクザティブで希釈するとより一層の透明感が出せます。

4. 製品データ

透湿抵抗 Sd値=0.02m 比重 1.20g/cm³

※Sd値=湿気の通しにくさを長さで表現したもの

5. 塗装作業

(a) 準備

作業前には、塗装対象外の部分を保護シート等で覆い、塗料がかからない様にして下さい。外壁塗装の場合には周辺の状況に留意し、他の建物・車・人等に塗料がかからない様十分な配慮をして下さい。塗装する部位がよく乾燥していてホコリ等が付いていない事を確認して下さい。汚れ・油分・藻、古い有機性塗料が付いている場合は完全に除去して下さい。新しいコンクリートの場合、剥離剤が付いていれば除去して下さい。

下地調整

塗装する面の吸収性が非常に高い場合、あるいは表面が既に天候による負荷を大量に受けている場合は、コンクレタル・フィクザティブを塗って下地調整をして下さい。その場合、塗装後最低でも4時間乾燥させて下さい。

(b) 塗装作業について

塗装作業は、気温と塗装する面の温度が5度～30度の範囲にある状態で行って下さい。湿度が80%を越す状態での作業や、雨や強風等の悪天候での作業はしないで下さい。作業には乾燥した天候の日を選んで下さい。塗料や塗装面に直射日光が当たらないよう注意して下さい。直射日光が当たって表面温度が上がっている場合、温度が下がるまで待って塗装作業に入して下さい。塗装面の乾燥があまり速くなり過ぎないように注意して下さい。塗装面を風や雨から保護する手段を講じて下さい。

塗装は2回行って下さい。1回目の塗装後は、最低でも12時間の乾燥時間を設けて下さい。

塗料は使用前に必ずよく攪拌し、塗装作業中にも適宜攪拌して下さい。コンクレタルに使用できる希釈剤はコンクレタル・フィクザティブのみです。水その他の物は決して入れないで下さい。

無色に近い透明感を出す場合

コンクレタル・フィクザティブで希釈する場合、その量が多い程無色に近い透明感が出ますので好みの量を混ぜて下さい。

着色する場合

着色には専用着色剤をお使い下さい。色調は色パレットを参照して下さい。

1回目塗装:コンクレタル・ラズール15リットルに対し、フィクザティブ2.5～8リットルを混合する。塗装後12時間の乾燥時間を設ける。

2回目塗装(仕上):コンクレタル・ラズールを希釈せずに使う。

用具 ブラシ・ローラー・エアレススプレー。スプレーガンも使用可。

乾燥時間

1回目の塗装後は、最低12時間の乾燥時間を設けて下さい。

使用量のめやす

着色の場合(2回塗装)

コンクレタル・ラズール 0.25リットル/m²

コンクレタル・フィクザティブ 0.04リットル/m²

(c) 用具の洗浄

用具は全て使用後すぐに水でよく洗い乾燥させて下さい。

6. 製品の形状

コンクレタル・ラズール 15リットル ポリ容器

コンクレタル・フィクザティブ 20リットル ポリ容器

7. 保管について

塗料は乾燥した涼しい場所に保管して下さい。また、保管場所の温度が下がり過ぎないように注意して下さい。開封後の塗料はその日のうちに使用して下さい。

8. 安全のために

塗料が目や肌など体に付かないよう充分注意して下さい。塗装作業現場での飲食は控えて下さい。塗料で幼児が遊んだりしないように注意して下さい。



株式会社エコ・トランスファー・ジャパン

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-9-4

KDX日本橋江戸通ビル3階 (株)AOTジャパン内

TEL 03-5640-2697 FAX 03-5640-2686

info@ecotransfer-japan.com www.ecotransfer-japan.com